



「環境」を主軸としたCSR経営に高い評価 第5回「企業フィランソロピー大賞」を受賞

第5回「企業フィランソロピー大賞」の表彰式が平成20年2月28日、東京都千代田区の日本プレスセンタービルで開催され、当行は「大賞」を受賞しました。

これは、本業を生かして社会に貢献する企業を顕彰するため、社団法人日本フィランソロピー協会が2003年に創設した賞。5回目となる今回は51件の応募・推薦のなかから大賞を1社、特別賞を4社選考したもので、当行の環境を主軸としたCSR経営の実践が高い評価を受けました。



環境にもっとやさしく。「宇治支店」をオープン

平成20年2月18日、「宇治支店」を開業しました。中堅・中小企業向けの創業支援・アジアビジネスサポート等を中心としたフルバンキング業務により、営業拡大をめざし活動してまいります。屋上に「太陽光発電パネル」を設置し、ATMコーナーに発電量やCO₂排出削減量を表示。さらに「氷蓄熱空調システム」「雨水利用」「ソーラー外灯」を採用するなど、「クリーンバンクしがぎん」としての設備の充実も図っています。



BCP(事業継続計画)の実践と普及に取り組み 「BCAOアワード2007」大賞を受賞

当行は、特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO、所在地:東京都港区、理事長:丸谷浩明)が主催する「BCAOアワード2007」で最高の「大賞」に選ばれ、授賞式が平成20年4月9日、東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。

「BCAOアワード2007」は、BCAOが「事業継続(BC)」の普及に貢献、もしくはBCを実践した者を表彰するもので、平成18年度から実施され、今回が2回目の表彰となりました。

今回の受賞では、①自ら詳細なBCPに取り組んでいること、②経営層が陣頭に立ち、全行的活動で推進していること、③「BCPサポートローン」や「災害リスクコンサルティング」を提供し、金融機関としての業務を通じてBCPの普及に取り組んでいること、④これらの活動が多くの企業の参考となること、などが高く評価されたものです。



「事業継続」とは

「事業継続」(Business Continuity:BC)とは、災害、事件、事故等による企業、団体などの活動の中断をなるべく少なく抑え、かつ、できるだけ早期に回復する経営マネジメント戦略です。事業継続計画(Business Continuity Plan:BCP)を策定し、運用、訓練、見直し等を行うことでその達成をめざします。